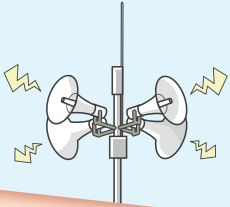




避難場所 と 避難所の 違い、知っていますか??



危険な場所にいる時や、自宅が危険な場合



緊急的な避難

避難場所

Evacuation Site

災害から命を守るために
緊急的に避難する
場所や施設

していきんきゅうひなんばしよ
指定緊急避難場所



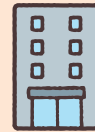
学校の校舎
など



つなみひなん
津波避難ビル



公共施設や
マンションなど



きんきゅうひなんじよ
緊急避難所



集会所や
公民館など



一定期間滞在

避難所

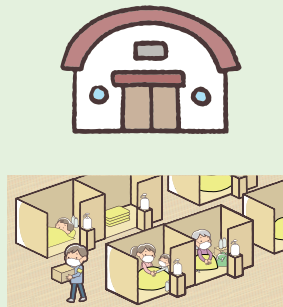
Evacuation Shelter

自宅に被害があった方が
一定期間、生活する施設

していひなんじよ
指定避難所



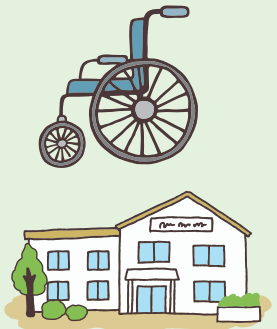
学校の
体育館など



ふくしひなんじよ
福祉避難所



特別養護
老人ホームなど



災害によっては、体育館などのいつもの避難所が危険かもしれません!

2011年に発生した東日本大震災において、岩手県釜石市にあった「鵜住居(うのすまい)地区防災センター」は、津波から緊急的に逃げる「避難場所」ではありませんでした。しかし、避難訓練でも利用する地域の「避難所」であったため、地震直後に推定200人を超える方が避難し、結果的に多くの方が津波によって亡くなりました。

このように、緊急的に避難する「避難場所」と一定期間生活する「避難所」は違います。災害に応じた適切な「避難場所」を事前に確認しておきましょう。



被災した鵜住居地区防災センター

写真提供: 釜石市役所

※「避難場所」と「避難所」を兼ねた施設もあります。避難しようと思っている場所を確認しておきましょう。

裏面の避難フロー図をご覧ください



災害時における避難フロー

ここなら安全!

災害時に四日市市から避難指示等があった場合、危険な所にいる人は、避難場所など安全な所へ避難する必要があります。地域によっては、まず緊急避難所へ避難する場合もあるため、事前にお住いの地域の避難方法をご確認ください。



**避難指示
発令!**

自宅に浸水や土砂災害等の危険性がある?

危険がある!

危険がない

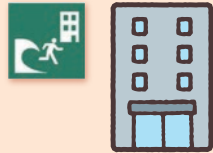
指定 緊急避難場所

- 災害から命を守るために緊急的に避難する場所や施設
- 災害種別に応じて、市が指定
(例) 学校の校舎など



津波避難ビル

- 津波から命を守るために避難する施設
- 3階以上の堅牢な建物
(例) 公共施設やマンションなど



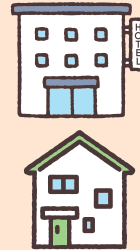
緊急避難所 (その他の避難場所)

- 地域の住民が一時的に災害時の危険を回避するための施設
- 地域からの要望により、災害種別に応じて市が指定
(例) 集会所や公民館など



親戚・知人宅、 ホテル・旅館など

親戚・知人宅やホテル等の安全な場所



在宅避難 (緊急避難)

自宅に災害の危険性がない場合に、そのまま自宅に留まる方法



**避難指示
解除!**

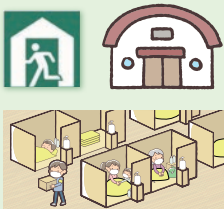
自宅に被害があり、生活できない?

生活できない!

生活できる

指定避難所

自宅に被害があった方が一定期間、生活する施設
(例) 学校の体育館など



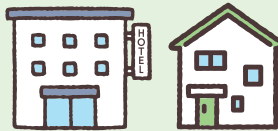
福祉避難所

高齢者や障害者など、指定避難所での生活が困難な人のための避難所
(例) 特別養護老人ホームなど



親戚・知人宅、ホテル・旅館など

親戚・知人宅やホテル等の安全な場所



その他にも、ペットと同じスペースで生活する**ペット同伴避難所**があります。

避難する際には事前に四日市市HPにて、開設状況をご確認ください。

※指定避難所では、人とペットは異なるスペースで生活することになります。



在宅避難 (生活継続)

自宅が無事でなんとか過ごせる状況であれば、避難所等に行かず自宅ですぐ過ごす方法



※自宅が断水・停電時には、在宅避難者も避難所等にあるトイレの利用や食料の受け取りなどが可能です。

